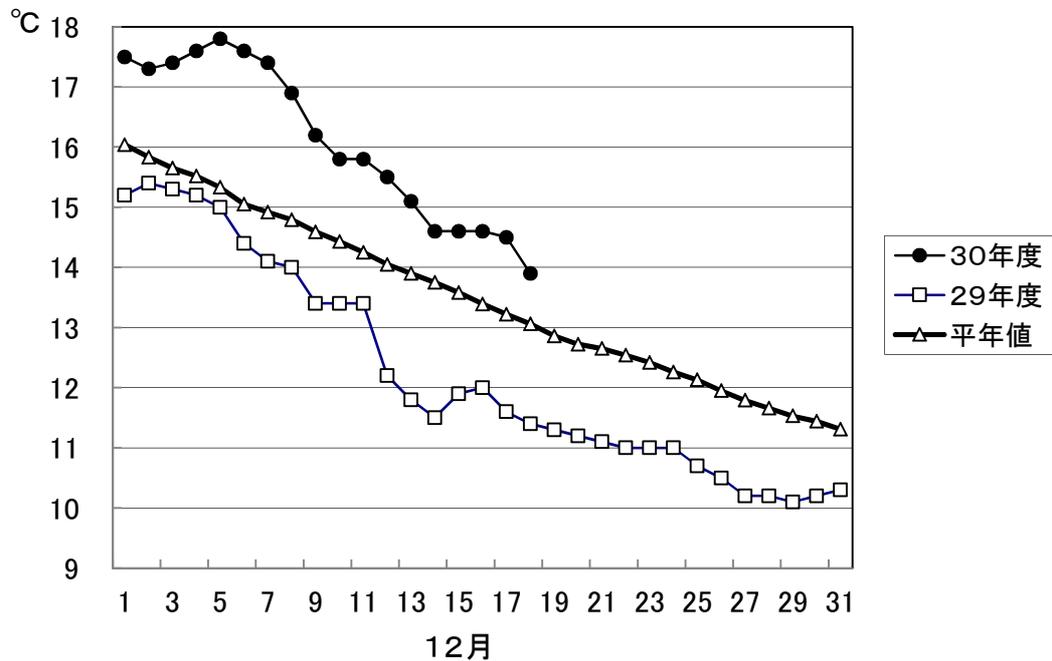


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



12月18日の屋島湾の海水温は13.9°Cで、昨年度より2.5°C高く、平年値よりも0.8°C高い状態となっています。

2. 本張り・摘採の状況

東讃、高松及び中讃の一部を除き摘採が開始され、本張りの早かった地区と島しょ部の一部では3回目の摘採に入っています。全体的に色は良いが、一部で伸びが鈍い状態です。

東讃: 順次摘採が開始されており、庵治は3回目の摘採に入った。全体的に色は良く、伸びもまずまず。小田・鴨庄は伸び待ちの状態。

高松: 直島の一部で3回目の摘採中。香西は2回目、瀬戸内は1回目の摘採中。全体的に色は良いが、伸びはやや鈍い。

小豆: ほとんどの漁場で2回目の摘採に入った。色、伸びともまずまず。一部漁場で食害が見られる。

中讃: 与島が1回目の摘採開始。伸びは鈍いが、色は良い。丸亀は伸び待ちの状態。一部漁場で食害有り。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成30年12月18日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素										
		10/30	11/6	11/13	11/20	11/27	12/4	12/11	12/18	12/26	1/4	1/11
引田	本年度	5.3	6.4	8.8	7.9	9.2	8.2	7.4	7.5			
	前年度	12.0	8.6	9.6	10.3	6.9	9.4	12.6	4.5	3.0	1.4	3.7
東讃	本年度	4.7	6.5	7.3	6.9	7.4	7.2	11.1	8.0			
	前年度	9.1	9.9	8.9	8.9	8.1	9.4	7.9	3.4	0.8	0.6	1.4
津田	本年度	5.7	6.7	7.1	6.6	7.1	5.8	7.8	8.2			
	前年度	8.5	8.8	9.4	9.3	9.7	10.4	7.8	3.2	1.3	0.5	1.0
小田	本年度	7.3	8.2	8.1	8.3	8.2	11.9	8.5	8.1			
	前年度	10.3	10.8	10.3	11.2	10.4	10.2	8.0	2.5	1.5	1.7	1.2
志度湾	本年度	7.6	8.8	8.3	8.8	8.1	23.1	8.6	8.0			
	前年度	10.7	9.8	10.4	10.9	10.5	10.8	6.8	2.5	1.8	0.2	0.8
庵治	本年度	10.7	8.7	8.9	12.7	8.6	8.3	9.5	8.7			
	前年度	11.6	11.2	11.2	12.1	11.7	9.8	6.1	2.4	1.2	1.6	1.2
瀬戸内	本年度	8.9	9.7	9.3	10.5	9.6	10.6	10.1	10.0			
	前年度	21.1	13.5	13.6	13.6	13.1	9.9	6.3	2.9	2.3	1.2	2.3
香西	本年度	11.4	10.6	10.7	10.7	10.0	10.3	11.2	8.5			
	前年度	13.5	13.2	13.7	12.6	10.7	7.9	3.7	2.7	1.0	1.5	2.0
下笠居	本年度	8.3	9.2	9.0	10.5	9.6	10.6	10.2	8.8			
	前年度	13.4	11.4	12.9	11.8	8.6	6.6	3.0	1.4	0.8	1.0	1.5
直島	本年度	8.1	9.2	11.3	9.1	9.8	10.6	10.7	10.8			
	前年度	16.1	11.9	13.4	13.6	13.3	8.7	5.5	3.0	1.5	1.5	2.3
池田	本年度	8.0	5.3	12.3	6.3	9.6	9.9	9.7	8.4			
	前年度	4.5	11.5	11.1	12.0	11.5	9.2	5.4	1.0	0.7	0.4	0.7
四海	本年度	8.4	9.5	9.5	9.2	9.7	9.8	10.2	10.2			
	前年度	17.3	12.4	12.8	13.2	13.5	10.3	5.8	1.9	0.7	0.9	1.0
唐櫃	本年度	8.1	8.8	9.5	9.0	10.3	10.8	10.5	10.0			
	前年度	16.9	12.2	13.4	13.2	13.9	10.5	6.3	1.6	0.6	0.8	1.1
北浦	本年度	8.8	9.2	11.0	8.0	10.6	9.1	10.6	9.4			
	前年度	13.7	13.6	12.2	13.7	13.4	10.4	6.4	2.2	0.8	0.7	0.9
大部	本年度	7.2	6.6	9.2	7.9	6.8	7.6	8.4	8.6			
	前年度	11.7	11.4	9.4	13.0	10.7	10.7	8.4	3.6	1.0	0.7	2.5
内海	本年度	5.2	6.5	7.3	5.5	6.5	6.5	8.0	6.6			
	前年度	6.3	8.1	8.9	10.4	10.1	9.3	7.3	4.5	2.8	6.2	2.0
与島	本年度	8.5	9.4	10.8	12.7	8.2	10.9	7.2	8.4			
	前年度	16.5	10.0	14.0	12.2	2.0	7.8	3.1	4.3	2.5	1.6	3.2
丸亀市	本年度	欠測	6.8	7.5	9.0	7.2	9.8	8.7	1.4			
	前年度	11.3	11.5	10.8	10.6	欠測	欠測	1.1	4.2	1.3	2.0	欠測
箱浦	本年度	6.2	6.3	6.1	6.2	2.2	3.0	3.6	4.9			
	前年度	6.4	7.7	8.2	6.1	3.2	4.9	3.2	3.6	2.1	1.6	1.4
平均	本年度	7.7	8.0	9.1	8.7	8.4	9.7	9.1	8.1	0.0	0.0	0.0
	前年度	12.2	10.9	11.3	11.5	10.1	9.2	6.0	2.9	1.5	1.4	1.7

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第11回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $1.4\sim 10.8\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $8.1\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($2.9\mu\text{g at/l}$)より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	12月18日	前年同時期	12月18日	前年同時期		
引 田	350	300	0	13,900	デトヌラ	4,500
東 讃	150	1,550	0	73,000	デトヌラ	5,200
津 田	300	100	0	6,650	デトヌラ	1,300
小 田	100	350	0	950	デトヌラ	2,450
志 度 湾	150	450	0	6,350	デトヌラ	1,900
庵 治	50	50	0	3,500	リゾソレニア	2,800
高松市瀬戸内	700	150	0	4,900	デトヌラ	29,300
香 西	150	50	0	4,400	キートセロス	38,500
下 笠 居	200	300	0	1,700	キートセロス	8,250
直 島	100	450	0	9,200	キートセロス	7,500
池 田	50	50	0	17,500	デトヌラ	9,000
四 海	0	300	0	8,050	デトヌラ	6,750
唐 櫃	50	650	0	9,050	デトヌラ	4,450
北 浦	0	300	0	3,250	デトヌラ	1,750
大 部	50	500	0	13,750	デトヌラ	800
内 海	200	0	0	13,500	キートセロス	2,250
与 島	250	200	0	4,750	キートセロス	31,000
丸 亀 市	150	50	0	100	キートセロス	605,000
箱 浦	100	50	0	0	キートセロス	2,500

(調査結果)

i) コシノディスカス

高松市瀬戸内の700個/ℓを最高に、17漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

全漁場で検出されておりません。

iii) 珪藻優占種

播磨灘は概ねデトヌラ、備讃瀬戸は概ねキートセロスが優占して出現しています。

※ 次回調査は、12月26日(水)に予定します。

ノリ養殖漁場采養塩調査結果
第11回(平成30年12月18日)

